

第 40 回近畿壮年ソフトボール大会

大会要項

- 1 主 催 近畿ソフトボール協会
- 2 主 管 大阪府ソフトボール協会
- 3 会 期 令和 7 年 9 月 27 日（土）、28 日（日）予備日なし
- 4 会 場 泉南郡岬町、多奈川地区多目的公園（いきいきパークみさき）
泉南郡岬町多奈川谷川 3351-101
- 5 参 加 資 格 （公財）日本ソフトボール協会に各府県協会を通じて令和 7 年度の加盟登録をした壮年チームに限る。
 - ・ 所属長が身体、人物ともに適当と認めた者。
- 6 参加チーム数 各府県 2 チーム以内。ただし、不参加の府県チームがあった場合は 2 チームを限度に開催府県協会から補充することができる。
- 7 チーム編成 ベンチに入る人数は、以下の本大会登録人数とする。
 - 監督 1 名
 - コーチ 2 名
 - スコアラー 1 名
 - 選手 25 名以内
 - ・ 選手の健康管理ができる者として、トレーナー 1 名のベンチ入りを認める。
 - ・ 外国人選手がいる場合は通訳 1 名のベンチ入りを認める。
- 8 出 場 資 格 本大会の出場チームは、各府県協会の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る。
 - ・ 選手の編成は、本大会参加申し込み時までに（公財）日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。
 - ・ 本大会参加申し込み以降のメンバー変更は認めない。
 - ・ 監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。
 - ・ 監督またはコーチは次の①～③のいずれかの資格を有すること。ただし監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者（監督代行になり得る者）がいなければならない。
 - ① 公認コーチ 1～4
 - ② ソフトボールスタートコーチ
 - ③ 公認準指導員（令和 4 年 3 月 31 日をもって制度は廃止）
 - ・ 指導者資格保持者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を携帯し、また試合中はベンチ内にいなければならない。
 - ・ 試合開始前、用具チェックの際にベンチ内で指導者資格証の確認をすることもある。

- ・ スコアラーは公式記録員の資格を有すること。
- 9 申込方法 出場資格を得たチームは、参加申込書に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け、9月12日（金）17時までに下記宛に申し込むこと。
大阪府ソフトボール協会 事務局
Email：sf-osaka@juno.ocn.ne.jp
送付物（データ）：参加申込書押印の用紙、プログラム掲載用選手名簿、指導者資格登録証の写し
所属府県協会が保存する日ソ登録名簿（B 表）と参加申込書の照合確認を受けること。ただし、日本協会登録システムの登録チームは提出データと照合確認を受けること。
- 10 参加料 1 チーム 25,000 円
参加料は締切日までにチーム名でお振込み頂き、振込手数料はチーム負担ください
郵便振替：記号・番号 00910-9-176105
ゆうちょ銀行：（当座）〇九九店 番号0176105
- 11 競技規則 口座名義：大阪府ソフトボール協会
2025 年度オフィシャルソフトボールルールによる。ただし次の大会特別ルールを採用する。
 1. 3 回 15 点、4 回 10 点、5 回以降 7 点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
 2. 試合時間は 80 分とし、80 分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間内で 7 回を終了し同点の場合は、次イニングよりタイブレークにより試合を続行する。ただし、タイブレークは 2 イニングまでとし、なお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。ただし、80 分を過ぎて同点の場合は抽選とする。
 3. 荒天時、4 回または 60 分を経過の場合、正式試合とする。なお、同点の場合は抽選とする。**決勝戦**
 1. 試合時間は 80 分とし、80 分を過ぎて新しいイニングに入らない。
 2. 決勝戦に限りタイブレークにより試合を続行する。
（公財）日本ソフトボール協会検定ゴム製 3 号球[ナガセケンコー株式会社製]とし主催者が準備する。
- 12 試合球
- 13 試合方法
- 14 表彰 トーナメント方式
 - ・ 優勝チームに優勝旗、表彰状、優勝楯を授与する。
 - ・ 準優勝チームに表彰状、準優勝楯授与する。
 - ・ 3 位チームに表彰状を授与する。
 - ・ 優勝旗は持ち回りとする。
- 15 組合せ抽選 試合の組合せは、9月13日（土）15時より大阪府ソフトボール協会事務所において、主管者立会いのもとに公開代理抽選によって決定する。
- 16 監督会議 行わない。

- 17 審判・記録 主管協会所属の公認審判員、公式記録員があたる。
- 18 開 会 式 行わない。
- 19 保 險 主催・主管者は大会中の事故・傷害について応急処置の他は一切の責任を負わない。大会参加者は、健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険等に加入しておくこと。
- 20 そ の 他
1. 出場チームは必ず監督によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
 2. 試合開始予定 1 時間前には受付を済ませ試合開始予定 30 分前までにオーダー表を試合会場本部へ提出すること。
 3. 本大会の試合を協会HP、SNS 配信することがある。
 4. 雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する。
 5. その他詳細については、主管協会より参加チーム他関係者に連絡する。
- 21 問 合 せ 先
6. 荒天時の試合催行可否の態度決定は 6 時 3 0 分とする。
- 大阪府ソフトボール協会 普及委員長 栗林 大 090-5672-0620